

<熊本支部例会事前抄録>

日時：2025年3月11日(火)19:30～

会場：添島歯科クリニック研修室

- 一般講演抄録 1 -

前歯部審美障害に対して包括的治療で対応した1症例

田中 秀幸 あらた歯科 熊本市東区小峯 2-2-134

■抄録

歯列不正を有する症例において、矯正治療を取り入れた包括的歯科治療は、歯科治療の最終的な治療ゴールや治療計画が大きく変化する。

矯正治療は問題を解決するための1つの手段であり、治療を開始する前に骨格歯列の状況を確認し矯正治療が必要かどうかを見極めることが重要である。

本症例は、患者は34歳女性で元々不正咬合を有していたが生理的咬合の状態であった。しかし、過去に外傷を受けたことにより、上顎中切歯の予知性が乏しい状態かつ、将来的な治療選択肢が限られていたため矯正治療を行った。適切なアンテリアガイダンスを与えることで失活歯である上顎中切歯への負担が軽減され、予知性の高い修復が可能となったので、治療経過を報告する。

諸先生方のご意見、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

本演題に関して開示すべき利益相反状態はありません。